

問2. シンポジウムの評価

(1) 基調講演の内容について

専門の用語が難しかったです、理解できました。
基礎知識がないため、難しかった。
内容と手元の資料が合わずに、理解できない。もう少し資料がまとまった物を頂きたい。
理科のわからないことがたくさんあった。
発表されている数値が本当に健康に害となるのか、ほかの原因と合算で害となるのかを知りたかった。●●●での安田先生の話はわかり易かった。
専門的すぎる。もう少し簡単にしてほしい。
放射能についての基礎知識がない為。
用語や仕組みをあまり理解できていなかったが、詳しい説明を最初にして頂いたことで、後々の講演内容も理解することが出来ました。
非常に詳しい説明でした。
出来れば、基調講演の内容がスライドに合わせて資料があった方が良かった。(判りやすかった)
非常に詳しく、かつ、平易な説明でよかった。
安田先生の資料と講義が大変上手であった。
一般市民の為か、聞き慣れない専門用語に戸惑いがあったが、参加してよかった。
パワーポイントの字が小さくて見えずらい。資料の中にパワーポイントの縮小したものをに入れてもらえるとわかりやすい。基本的な知識の部分の内容が難しいので、皆がわかりやすいように、例えて話す等、説明に工夫があると理解できたと思う。後半はわかりやすかった。
言葉が難しく、理解がおいつかなかったところもある。
ニュースなどで見たものは理解しやすかったが、聞いたことがないものは、難しく理解できなかった。
専門的なない内容で、勉強不足だったため。
安田氏の基調講演は、丁寧にわかりやすく放射線や人体への影響を説明されていたので、大変聴きやすかった。消費者の方も、より理解が深まったのではないかと思う。スライドの資料があったら、より聴きやすかった。
安田先生のお話はとても勉強になりました。詳しい資料が手元に無かったので残念。
私は自分でいろいろ調べているので、お話の内容は知っていることがほとんどでした。
用語が難しく大変だった。進行と資料が一致できず、どのページだとか、指示いただければよかったです。
自分の勉強不足で、難しい言葉が多すぎて理解できなかったのですが、今後頂いた資料を勉強したいと思えます。

行政からの資料と重なっても良かったので、講演の資料があればよかった。
言葉が難しいので。
難しい内容ではありましたが、資料だけではなかなか具体的なイメージがわからないのですが、これを丁寧に解説していただいたので、わかりやすかったです。
スライド上の資料が手元にあると良かった。
講演内容要旨だけでなく、スライド(パワーポイント)資料が内容に順じてわかるような資料がなかったため、聞くだけでは理解しづらかった。
用語が難しいので、もう少しゆっくり、じっくり聞きたかった。
専門的なお話が多かった。具体的に放射線を多く含むやすい食品について、現在実施されている食品検査の方法、地域の状況について知れたかった。
放射線について、ほとんどわからない状態ですので、今回はひとつひとつ言葉が難しかった。
資料が解かりやすかった。
難しい言葉などあるので。
むずかしい。
専門用語が多すぎた。
食品中の被曝値は外部・内部合計で放射線を浴びている●●は、その点はふれなかった。やはり、不必要な不安を県民に与える必要はないが、少し踏み込んでほしかった。

(2) パネルディスカッションの内容について

各分野の担当が、現状を説明して頂き、知識を深めることが出来ました。
それぞれの立場によって、説明され分かりやすかった。
パネラーの意見がよくわかった。
特に、前澤先生のお話が、役に立った。
ゆっくりで、わかりやすかった。
ためになる情報が、それぞれの立場から聴けた。
具体的な内容と、身近な話題であった為。
放射能からの人体の影響について、どのように対応してよいか、不安が多いことから、その対策が難しいことで、知識を得ることが出来なかった。
風評被害が、私が認識しているより大きく起きていることを認識した。食品の流通の問題を認識した。リスクが伴うという認識を持つことが大切。リスク対応が必要。
コーディネーターの進め方が良かった。不安感から安心感へと変化できた。

それぞれの立場で、とてもわかりやすいディスカッションでした。
消費者、生産者、販売者など、いろんな立場の方の話が聞けてよかった。
いろんな形からの見方で知ることができたため。
消費者、生産者、販売者等、各方面の関係者のお話を聴けたのでよかった。現状がどうであるか理解できた。
それぞれの立場の方の意見が聞けてよかった。もっと討論してほしかった。
消費者目線でない。業者目線。上から目線。
理解はできたが、選択できないものを、他のリスクと同じレベルに扱うのはおかしい。
私たちの生活により近い内容。
それぞれのお立場から、わかりやすく説明してもらえて良かったです。
このような場を何回ももってほしい。
専門用語がならび、基礎知識、予備学習が必要だったと思いました。参加前に、もう少し知識を得ていたら良かったと反省している。
安心させたいという内容であるということは感じた。
それぞれの方の立場から発表していたので、基調講演よりは理解できた。
それぞれの立場の意見・考えが聞けたので、理解しやすかった。
わかりやすく説明していただいた。
ディスカッションによって、内容によって、再度聞き取ることができた。

(3) 記入方式で行われた質問・回答、ご意見紹介について

日頃、消費者が不安に思っている事を、専門の立場の各担当者が、十分説明頂いており、良い取り組みだと思いました。
我々の考えられた質問で、説明も分かりやすい。
時間不足は残念
ピンポイントな質問と回答であった為。
記入方式だと、挙手方式よりも、質問がしやすくてよい。やらせも防げる(?)
一方的な講演より、普段の生活の中で疑問に思っていることを質問して、回答を得られるので納得できる。
多くの質問が理解を深めることに役立ちました。
臼井先生の質問に対し、各先生のお答えで、内容的に良く解かった。
大勢の人数を対象にしているなので、この方法しかないと思う。

事前の不勉強で、全てが納得したわけでない。
挙手方法だと聞きづらいことも、聞くことができた。時間がもっとあるとよい。
もう少し時間があるとよかった。
聞きづらいことを質問できてよかった。
多くの質問とその回答を聞いて、消費者の方がどう不安に思われているかが少しわかった。
多数の質問にも、テキパキと対応して頂けた。
上司に報告するため、できればその場で回答がほしかった。
ユニーは回答時間が長い。生の声が伝わらない。
公平で良い。
せっかくのパネリストを批判する意見があるのは残念。何でもつかかろうとする人が多いのはどうか。
記入式ですと質問の要旨がはっきりするし、重複も避けられるから。
一般的な(具体的な)質問が多く、こうシンポジウムで一番理解できる内容となったと思う。
ほんの一部だったのか？
臼井先生がうまく紹介していただき、適切であった。

(4)シンポジウム全体として

今後も、定期的にシンポジウムを開催して頂きたい。
放射能汚染について、少し理解できた。
消費者代表(県民主婦の声)が、不安や不満に思っていることを列挙をして、それに答えるというような構成にしたら、会場の参加者には理解しやすいのではないか。(途中で書いたので、質問・回答時間がこの役割を果たしました。)風評被害を起こさないことを考える消費者づくりを進めるためには、「あなたは何も考えなくても大丈夫ですよ」というのでなく、どんな理解をしているのか、どんな選択をしたいのかを聞き、それにはこういう考え方をしますよと説明するのがよいのでは。
分からなかった事が、理解できた。
安心感をもらえた。
現状と未来に側された内容であった為。
パネルディスカッションで、理解できることが多かった。
県の広報及び、図書館の白板の表示は、極めて不親切です。広報にも、県立図書館1F多目的ホール。白板も、ただ多目的ホールでなく、1Fと書き添える配慮が必要です。私のように足の悪い人間にとって、普通の方の一步の数倍の神経と労力を使うのです。猛省してほしい。
それぞれの専門の立場からの話であったので理解可。

子供を預けて参加したが、参加してよかった。特に、質疑応答が有意義であった。個の不安や心配を聞いてもらえてよかった。
多くの資料をいただけ、話は難しいことも多かったけれど、わからない所を、これから生かせそうと思ったため。
以前行われたミニシンポジウムにも参加したが、その時は、主催者側と消費者(参加者)側との認識の差を感じたが、今回は質問の時間を充分に取っていただいております、よりよくなっていると感じる。
臼井先生の進行、大変良く、さすがと思いました。
安全・安心な食品を得るためには、どうしたらよいか。その方法。
少し行政よりだが、各パネリストの意見はとても参考になりました。
安心が得られたから。
質問内容が充実していて、知りたいことがあったので、パネルディスカッションより、良く解かってよかった。
できれば、被災地方面の実際を身をもって話してくださる方のパネリストが一人でもほしかったです。東京やそれ以北とは、危機感に違いがあると思います。
何に注意すべきか、どのような汚染対策をとっているか、現在の福島原発は放射線を出しているのか。知りたいことが、内容の中になかった。規制値が高いという報道もあるが大丈夫？
流れが速過ぎて、ついていけなかった。
安田先生の講演のパワーポイントの資料がパソコンで見れるということはどういうことか！！
コーディネーターの方の進め方がよかった。

問3. 本日のシンポジウムに参加して、食品に対する不安はどうなりましたか。

規制値の基準は、世界的にどうなのかわからない為、基準が良いかも不明であることから。
国の基準を客観的に見て判断する。検査結果を見て判断しようと思う。
市場流通商品は安全←→商品の選定に気を使うと使われないとでは、差がかなり出る。
まだまだ不安はあるが、もっとよく理解して、不安を安心に変えていきたい。
先生方の安全宣言を聞かせて頂いたため。
流通しているものは安心であることがわかった。
検査の徹底と、基準値を超える商品はでまわっていないので。
安全といっても、体にしみこんだ場合は、蓄積されることから、不安視される。
どんなことでもリスクがあるということを認識した。
食品安全全体に対する「正しく恐れ、正しく安心」できる様になった。

<p>原発地の桃・梨も購入したが？市場で売られている価値より安いと逆に不安を感じる。</p>
<p>知識としては多くを得たが、自分だけが動いてもどうしようもない大きな問題な為、岐阜県がさらに対策を立て、問題解決してくれると不安も減ると思う。</p>
<p>スーパーなどに並ぶ野菜などは、ちゃんと検査されたもので、基準値以内だということが分かったので、少し不安がなくなった。</p>
<p>基準値を知り、その放射能が出て、安全かそうでないかを知ることができ、少しは不安がなくなった気がした。</p>
<p>具体的に。</p>
<p>リスクに対する考え方を学びました。情報をしっかり受け止め、自分の考えを持って対処します。</p>
<p>安田先生は心配ないようなことを強調されるような話しぶりだし、生産・販売・流通のみなさんも、流通されているものは安全とおっしゃるだけで、全く安心できない。</p>
<p>流通に出ているものは安全であることが分かった。過剰に反応していた頃もあったので。</p>
<p>がんになりやすさの比較が興味深かった。(たばこ、酒、野菜不足との比較)臼井先生の質問も良くて、ためになった。</p>
<p>検査器の検出最低ラインにばらつきがあること。</p>
<p>よくわかりました。(難しいことはべつにして)</p>
<p>この講演で学んだことを思い出し、冷静に行動していこうと思いました。</p>
<p>岐阜県の検査体制がしっかりしていると感じた。</p>
<p>8ヶ月すぎたとはいえ、まだ8ヶ月です。どんなところにリスクがひそんでいるか分からないと思いました。半減していだけでなく、蓄積されていくことも考えるとかなり恐ろしいです。水は流れ、風はふきます。どこまでの線引きはむずかしいのが現状と思います。</p>
<p>放射能としての不安は減ったと思う。地産地消を考えたい。</p>
<p>具体的なお話はなかった</p>
<p>各先生方の現状報告活動を聞き、又、資料など説明により。</p>
<p>健康生活に心がけることによっても、影響がわずかでも少なくなると聞けてうれしかった。</p>
<p>販売(河路さま)の話がわかりやすかった。</p>
<p>②であるが、生産販売、行政を「信じる」しかない。</p>

問4. 今後、シンポジウムに参加するとしたら、どんなテーマがよいですか。その他のご意見

<p>前澤先生に、食の安全性のリスクについてゆっくりお聞きしたい。</p>
<p>TPPへ参加or不参加したときの影響</p>

海外の食品に関する法規(日本の食品衛生法などとの違う箇所)
継続して情報が欲しい。
輸入食品に対し検査体制の徹底。流通は←現スーパーに流通物に対して。
蕁麻疹が出た。原因不明だった。抵抗力の不足か？
①と⑤を合わせて、放射能●●により、輸入食品という選択も増えてきたが、そちらのリスクも知り、その上でどのような食品を選ぶと良いか、安全なのかを知りたい。
どれも大切な問題ですが、順番を付けるなら④。
直接口にするものだから。
TPPと食品の安全～米国による規制緩和要求について～
放射能よりもっと怖い気がします。
TPPと出回る食品表示について。
岐阜だけでなく、福島など生の声も聞きたい(生産者・行政)
まだまだ知りたい。
最近、北海道産のごぼうで大変な思いをしております。
③④をテーマにしてほしい。
食料自給率40%の現在、国内産を増加しないと70億の世界人口の中、現状では国内の人口減とはいえ、国民は飢えにつながる。食品の安全・安心の面からもっとグローバルに取り上げてほしい。

問5. その他、ご意見、ご感想

どんなものにもリスクがあることを一般住民に理解してもらうことが一番重要であるのでは。このようなリスコミに参加しないような方で、とにかく不安感をもっと人(聞く耳持たず)。このような方をどうするかも、考えなければならない。Or無視 その考え方を行政をもつ必要あるのでは。
意見が多く有り、勉強になりました。
安田先生のパワーポイントのデータを頂きたいです。
質問に対するすべての回答をしてもらいたかった。(多少時間を延長してでも)
パネルディスカッションでの、それぞれの立場から話をして頂き、大変参考となり、また、不安に思っていたことも、かなり理解でき、減ったように思います。個の問題は、来年以降も影響がありそうなので、引き続き、啓蒙活動をよろしく願います。
コーディネーターの臼井氏の進行の素晴らしさと、先生方やパネリストの方の明確なる説明と意見が印象的でした。風評被害に対する認識が、新たなる価値を生み出しますことを希望致します。
今後もこのようなタイムリーなシンポジウムを続けて欲しい。

<p>・コーディネーターによるエスコートが良かった。もっと長い時間、多くの内容になると、もっと良いと思う。 ・濃縮の話があったら良かったと思う。</p>
<p>今回の資料を勉強した上で、又の機会に是非参加したい。放射能が体や食物にどう影響するかを学習した上で、自己判断し、自己決定すべきと思う。</p>
<p>岐阜県が子供にとって安心して安全な県であり続けてほしい。放射能汚染したがれきを受け入れなかったことも、県を守ってもらえた気がしてうれしかった。表面に不安を出さない人や、放射能の恐ろしさをまだ理解していない人も周りにたくさんいる。だからこそ、県が率先して放射能に対する知識を小さい子供からお年寄りにも教え、どう対応したらよいか伝えていってほしい。今後はさらに、子供の内部被曝について対策をし、実行してほしい。</p>
<p>私は、ユニーさんのところで買い物をよくします。野菜などの放射能汚染が少し気になっていたんですが、基準値以内の物しか出ていないと聞いて、安心しました。ありがとうございます。</p>
<p>大変勉強になりました。後日のホームページ楽しみにしております。ありがとうございました。</p>
<p>安田先生の話は、私の考え方と合わず、消化不良な感じです。岐阜県はわりとよくやっていると思いました。</p>
<p>行政の方のお話で、岐阜県では放射能や原発事故に対して、食品や福井原発も考えた環境対策も整備しつつあることを知って安心した。これからも沢山の情報を県民にお教えいただける機会がほしい。</p>
<p>野菜をいっぱい食べようと思った。(宮城県産、福島産にこだわらず)</p>
<p>自分が食べるよりも、先の長い子供が食べる物の方が気になっていましたが、安心して食べさせられるんだなと思いました。いろんな質問を身近に聞く事ができてよかったです。</p>
<p>放射線は目に見えないところがこわいです。でも、今日のお話を聞いて、流通している食品は大丈夫ということでした。あまり恐れすぎないことも大切かなと思います。また信じるしかないかなと思いました。ただし、安全なものがきちんと流通する仕組みが、絶対にくずれないように、行政も生産者も販売者も使命感を持って対応して頂きたいです。</p>
<p>ユニーさんの話も、店側からの大変さがわかり、消費者として考えさせられた。</p>
<p>今回参加させてもらって良かったです。今後も前向きに参加したいです。</p>
<p>子供の声、おもちゃの音が気になった。(うるさかった)シンポジウムの間、別室にて託児を行うなどしてほしい。</p>
<p>放射線学会じゃないんだから、消費者、県民が本当に知りたい事を、かいつまんで分かりやすく資料を作成してほしい。意味不明な役人作文はやめてください。紙と税金のムダ！</p>
<p>スライドの資料が手元の資料にないものがあると分かりづらいので、出来ればスライドの順に手元の資料が揃っていることを希望します。資料がなかったり、順序が分かりづらいと、会場中で資料をさがして、めくる音がひびいて、講演が聞き取りづらかったです。</p>
<p>「安全・安心」を求めるとはいつでも、100%安全なものはなく、リスクを考えて、量・確率をみすえて、行動することが重要だなと思いました。そうでないと、福島産とただただで、何も問題ない作物も全く売れなくなってしまう・・・そのような悲しい事態にならないようにしなければ、復興は望めないと思います。このような学習会も、今後も、何回でも開いていただきたいと思いました。</p>
<p>貴重なシンポジウムありがとうございました。</p>

<p>今まで、原発や広島でしか放射能は存在しないように感じていたが、食物にかかわってきた現状にあたって、何をどう信じたらよいかわからない。数字で表してもらっても、信じる基もないし、自己学習も難しいです。安心して生活できる環境を早く作ってほしい。ユニークイオンだけでなく、一般に店頭にも並ぶものの安全を国の単位で保障してもらいたい。</p>
<p>食品については、いろいろな問題があり、全てのことを考えながら、毎日の食生活を考えていかなければなりません。より安心安全な(食)についての提供をしていただける様、行政的にしっかりした対策をしていってほしいと思います。</p>
<p>野菜嫌いのリスクや、肥満のリスクと放射能のリスクを比較するようなお話がありましたが、前者2つは、個人的に注意すれば避けられますが、放射能は避けられません。この比較はおかしいと思います。</p>
<p>役立つような資料をありがとうございました。</p>
<p>最近、かしわについてですが、国内産とだけ表示ですが、はっきり産地表示を義務づけてほしい。</p>
<p>今回のテーマは時宜にかなったものでよかったですと思います。</p>
<p>原子力発電所を全くなくしてほしい。行政一2万円での検査は高すぎる。誰でもが、(例)体温計のように、手みじかに調べることができることが考えられるように。</p>
<p>大変良いテーマだった。</p>
<p>会場は出来るだけ岐阜市の中心地で開催して頂きたい。</p>
<p>放射能は東日本の現象で国民はそれに目下視線が異常なほど関心が高い。問4とも関連がございましたが、放射能には半減期の長短があります。桑原氏ではないですが、土壌の問題は避けて通れない。その問題は農水省との関連もありますが、その辺りも取り上げて頂きたい。回遊魚の安否は如何でしょうか。</p>